



れんけいと支援



富山市今泉北部町2-1 / Tel: 076 (422) 1112(代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> / 発行日 2016年2月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

慢性痛と認知行動療法



ペインクリニック内科部長 松浦 康荘

急性期の痛みは身体の警告信号として重要ですが、必要以上に長く持続すると情緒的な苦痛を引き起こすものとなります。痛みが長引くと否定的な気分（私は絶対に回復しない、私はこの痛みに対してどうすることもできない）になったり、身体的な状態が悪化したりします。また痛みを伴う行動を回避（外出を避けたり、仕事を辞めてしまう）するようになります。さらに時間が経過すると、これらの否定的な気分（認知）と行動様式は非常に変化しづらいものになります。

慢性痛に関連する感情・認知・行動・社会状況に対する治療として、エビデンスが示されている方法の一つに認知行動療法があります。

認知行動療法とは、人間の感情や行動が認知（ものの考え方や受け取り方）の影響を受けると考え、非適応的な認知の癖を適応的なものに修正し、非適応的な行動を減らし適応的な行動や対処スキルを増やすことに患者と協力的に取り組む治療方法です。もともとうつ病やパニック障害の治療法として知られていた認知行動療法が、慢性痛の治療にも効果があることが示されるようになってきました。近年、慢性痛治療の領域にも新たに多くの薬物が上市され、NSAIDs一辺倒の薬物療法からは変遷してきていますが、薬物療法のみでは十分に痛みがとれ

ない慢性痛患者さんも少なくありません。当院ペインクリニック外来でも症例に応じて薬物療法や神経ブロック療法に認知行動療法的アプローチを組み合わせることで難治性の慢性痛治療、神経障害性痛治療を行っています。認知行動療法や運動療法は「医療者＝治す人」「患者＝治してもらう人」という受動的な姿勢を自分でQOLを上げていくような能動的な姿勢に変えるのに非常に有用だと感じています。

当院でのペインクリニック治療は麻酔科医6名（日本ペインクリニック学会認定専門医1名を含む）が手術室麻酔との二足のわらじで行っていますが、近年の麻酔科管理手術件数の増加もありペインクリニックの診療体制が十分に整っているとは言えません。しかし慢性痛に苦しむ患者さんの一助になればという思いで今後も痛みの治療に取り組んでいきたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。

ペインクリニック内科外来担当表

	月	火	水	木	金
1診	中西	中西	中西	中西	中西
2診（初診）	永川	高木	松浦	五十嵐	池田紗

1. 地域連携・開放型病床症例検討会

日時：3月8日(火) 19:00~20:15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：「**プレスト・インプラント（シリコン製人工乳房）による乳房再建について**」

形成外科 置塩 良政/宮下 松樹

乳癌および乳腺腫瘍患者の乳房切除術後におけるQOL向上を目的とした乳房再建術において、近年では世界的に、皮膚拡張器（ティッシュエキスパンダー）やシリコンゲル充填人工乳房（プレスト・インプラント）の使用が一般化しています。わが国においては、2012年9月にプレスト・インプラントが初めて薬事承認され、2013年7月より乳癌治療

における再建手術に対して保険適応が認可されました。

当院では2013年に実施施設に認定されてからこれまでに21例のインプラントを用いた乳房再建手術が行われました。以前から行っている有茎筋皮弁による乳房再建手術と比較すると手術侵襲は少ないのですが、注意すべき点もあります。これらについて説明いたします。

2) 症例検討（2例）

① 『SLE発症時にIV型ループス腎炎を認めた1例』

（紹介医）：高橋医院 高橋 芳雄先生 腎臓内科 山内 博行

② 『腹腔動脈合併切除を伴う腓体尾部切除術（DP-CAR）にて根治が得られた腓体尾部癌の一例』

（紹介医）：砺波総合病院内科 稲邑 克久先生 外科 北川 裕久

予告

日時：4月12日(火) 19:00~20:15 場所：当院3階 講堂

1) ミニレクチャー：『本態性血小板血症について』

血液内科 寺崎 靖

2) 症例検討 神経内科・精神科の2例を予定しています。

2. 内科 CPC

日時：3月8日(火) 17:30~

場所：医局カンファレンス室

3. 緩和医療委員会 学習会

日時：3月8日(火) 17:45~18:45

場所：看護外来

○テーマ「症状コントロールⅢ 『呼吸困難』」

○講師 慢性呼吸器疾患看護認定看護師 渡辺 文代

4. 糖尿病研究会定例学習会

日時：3月10日(木) 17:45~18:30

場所：集団指導室

○テーマ「心臓病と糖尿病について」

○講師 内科医師 渡部 秀人

5. 乳腺術後症例検討会

※乳腺エコーに携わる検査技師・放射線技師、乳腺外科医師、病理医師、放射線科医師、院外参加希望の方のご参加お待ちしております。

日時：3月10日(木) 16:00~17:00

場所：病理検査室

○内容 前々月の手術症例の病理組織結果、エコー

所見、マンモグラフィー所見の比較検討

※日時が変更になる場合がありますので、参加希望の方は事前に病理検査室にご連絡ください。

（富山市民病院 TEL422-1112代 内線2248）

6. 褥瘡対策学習会

日時：3月25日(金) 17:45~

場所：集団指導室

○テーマ「褥瘡の治療：保存的療法」

「褥瘡の治療：外科的デブリーマンと手術療法」

○講師 皮膚科医師 野村 佳弘

形成外科医師 置塩 良政

7. 接遇力向上研修会（体験学習）

※事前の申込みが必要です。

日時：3月2日(水) 13:15~16:00（時間厳守）

場所：講堂

○テーマ「医療・看護の現場に必要なレジリエンスとは
～折れない心で働きやすい職場を、
そして医療安全へ～」

○講師 当院接遇力向上委員会委員長 置塩 良政

8. 看護研修

《衛星研修 S-QUE E ナース》

日時：3月2日(水) 17:40~18:40

場所：外来棟3階会場

○テーマ：「急性期患者の呼吸における
フィジカルアセスメント」

日時：3月16日(水) 17:40~18:40

場所：外来棟3階会場

○テーマ：「患者の声にならない訴えを見る
～中枢神経症状」

《衛星研修 S-QUE 新特別企画》

日時：3月25日(金) 17:00~18:30

場所：外来棟3階会場

○テーマ：「平成28年度社会保険診療報酬改定
説明と解説」



研修医のひとりごと



臨床研修医
古川 史奈

はじめまして。臨床研修医2年目の古川史奈です。研修医として、この富山市民病院で働き始めてから、早くも2年が経とうとしており、研修も残すところわずか2ヵ月弱となりました。この2年間、内科を中心に多くの科で研修させていただき、指導医の先生方やスタッフの方々、時には患者様から非常にたくさんのことを学ばせていただきました。特に印象に残っているのは緩和ケア科での研修です。医学的な知識だけではなく、患者さんへの接し方や態度、言葉の使い方など、医師としてどのように患者さんと向き合っていくべきかということ深く考えさせられました。

来年度からは皮膚科へ進もうと考えております。まだまだ非力な私ですが、この富山市民病院で学んだことを活かして、将来は地域医療に貢献できる医師となれるよう精一杯頑張っていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

医師不在のお知らせ ※外来担当日の休診のみ掲載

3月分

科名	医師名	不在日	科名	医師名	不在日
内科	青山	17日、24日、28日～31日	外科 消化器外科 乳腺外科	泉	3日、10日
	藁内	17日、18日、30日		藤村	2日～4日、16日～18日
	寺崎靖	15日、18日、22日～25日		福島	15日、16日
	水野	11日、18日、28日～30日		佐々木	4日、18日、30日
	町谷	15日、29日～31日		八木	3日、4日
	池田	2日		丸銭	4日、18日
	中村翔	9日		澤口	8日、11日、18日
	小川	7日		坂越	29日、31日
精神科	長谷川	28日～30日	整形外科 関節再建外科	重本	11日、14日
	伊東	22日～25日	形成外科	置塩	4日
	西田	14日～18日	脳神経外科	山野	3日、29日
産婦人科	吉越	4日	耳鼻いんこう科	加勢	31日
眼科	山田	28日	麻酔科	永川	14日
小児科	金田	7日～9日、28日～31日	※その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。		

編集後記

平成28年度の診療報酬の改定では医療機能分化の強化、地域包括ケアの推進の充実が今まで以上に求められており、ふれあい地域医療センターにおいても連携業務、退院支援システムの強化に関してさらなる強化を図っています。

長く連携業務に携わっていると、「ローマは1日にして成らず」を実感します。長い間の努力の積み重ねなしで大事業は成し遂げることはできない、何の苦勞もせずに立派なものは完成しない、という言葉の意味をかみしめつつ、さらに連携とはシステム構築だけで成り立つものではなく、人と人とのつながりが大きな支えだと改めて感じています。

最近、医療・介護分野における『連携』は今後、『統合』にならなければならない、というお話を聞きました。地域が一つになるために、力を合わせて『統合』する段階へ、ステップアップしていきたいと思っております。

ふれあい地域医療センター 高橋 まゆみ



病院ボランティア 篠崎 佳子

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp